

# 日経パソコンEdu

日経パソコンEduは、大学や専門学校、高等学校などの教育機関向けコンテンツ提供サービスです。  
 日経パソコンに掲載した記事をはじめとして、多彩なコンテンツをPDF形式で提供します。  
 学校や自宅のパソコン、タブレット・スマートフォンなど、さまざまな場所から多様な端末で利用できます。

教職員/  
学生・生徒に役立つ  
**5つの  
特徴**

**豊富な  
コンテンツが  
読み放題**

**最新技術や  
新語の解説も  
即座に**

**目的別に  
順に学べる  
学習コース**

**ミニテスト  
で学習の成果  
を確認**

**コンテンツを  
基に独自教材  
が作れる**

The screenshot shows the website's main interface. At the top, there's a search bar with the text "コンテンツの全文検索が可能" (Full-text search of content is possible). Below the search bar are navigation tabs: "教本で学ぶ" (Learn from textbooks), "記事で学ぶ" (Learn from articles), "おすすめコース" (Recommended courses), "ミニテスト" (Mini tests), and "ログアウト" (Logout). The main content area is divided into several sections: "新着&更新情報" (New & Updated Information), "ニュース&REPORT" (News & Report), "新着キーワード" (New Keywords), "すぐに使える Windows 8.1" (Windows 8.1 you can use right away), "パソコン 法律必須知識 33" (PC Legal Must-Know 33), "60分で学ぶ Word・Excel・PowerPoint" (Learn Word, Excel, PowerPoint in 60 minutes), "アプリやグッズで便利に！スマートフォン手帳術" (Convenient with apps and goods! Smartphone notebook techniques), "最新版を一から学ぶ 速習！Office 2013" (Learn the latest version from scratch! Quick! Office 2013), and "お薦めのコンテンツ" (Recommended content). A "ニュース&REPORT" section at the bottom lists recent articles with dates.

This screenshot shows a PDF document titled "速習！ Office 2013". The document contains several sections with red boxes highlighting specific content. One box highlights the title "速習！ Office 2013". Another box highlights a sub-section "【第1回】「サインイン」によるクラウド連携機能を理解" (Understanding cloud collaboration features using "Sign in"). A third box highlights a sub-section "【第2回】新しい「Word」の便利な編集・閲覧機能" (Convenient editing and viewing features of the new Word). A fourth box highlights a sub-section "【第3回】新しい「Excel」の手軽なデータ分析 & グラフ作成機能" (Easy data analysis and graph creation features of the new Excel). A red arrow points from the highlighted section in the PDF to the corresponding section in the website screenshot above.

## 日経パソコンとは

創刊30周年、国内で最も歴史あるIT情報総合誌(月2回発行)。個人が情報機器やネットサービスを使いこなす「パーソナルコンピューティング」に関する幅広い情報を掲載しています。



**授業のテキストに**

- 大学での情報教育
- 高等学校での教科「情報」
- 中学校での「技術・家庭」など

**自習用の教材に**

- 新入生向け補習教材
- 資格取得のための学習
- 就職活動の準備 など

特徴

## 豊富なコンテンツが読み放題

ソフトやサービスの使いこなしから、セキュリティや著作権の基礎知識、ニュースやトレンドの解説、就職活動対策まで、ITに関するさまざまな分野のコンテンツを用意しています。日経パソコンに掲載した記事の中から厳選・整理して提供するほか、日経パソコンEdu独自のコンテンツもあります。さらに、デジタルやITに関する用語約5600語の解説が読めます。

分野	主な内容	分野	主な内容
Officeソフト入門&活用	Word/Excel/PowerPointの基本操作、各種の文書作成法、高度な機能の活用	セキュリティの基礎	ウイルスやネット詐欺などの脅威を理解し、対策法を知る
Windowsを使いこなす	Windows 7/8/8.1の基本操作、主要な機能の使いこなし	情報倫理・著作権を学ぶ	著作権などの法律の基礎知識、コミュニケーションの作法
ネットサービス活用術	SNS、ネット検索、メールなどの使いこなし	資格試験対策	ITパスポート試験、MOS試験などの傾向と対策
実用ソフト大全	PDFやWebブラウザの活用、デジカメ撮影術、写真の加工法、データのバックアップ方法	ITの技術を知る	ハードウェアとソフトウェアの仕組み、インターネットの技術
スマートフォン/タブレット	スマートフォンやタブレットの基本、応用的な活用法	就職活動に備える	就活サイトの歩き方、就活メールの書き方
		デジタル・IT関連の用語	デジタル、ITにまつわる用語約5600語の解説

特徴

## 最新技術や新語の解説も即座に



ITの技術やサービスは、日々進化しています。日経パソコンEduは、クラウドサービスの利点を生かし、コンテンツを随時更新・追加。紙の教科書には載っていない最近の話題も詳しく解説します。旬な話題についていち早く理解を深められるため、就職活動における筆記試験や面接試験対策にも役立ちます。

特徴

## 目的別に順に学べる学習コース

さまざまなテーマに基づいて役立つコンテンツの一覧を紹介する「おすすめコース」を用意しています。「Officeの操作を学ぶ」「情報倫理を身に付ける」「就職活動に備える」などの具体的なテーマを設定し、学んでおきたい順にコンテンツを紹介します。順番に学習すれば、特定のテーマに関して効率良く学習を進められます。

### テーマ例 1 Excelの操作スキルを身に付ける

基本操作 → 主要な機能 → 高度な機能 → サンプルファイルのダウンロードも可能

### テーマ例 2 情報倫理を身に付ける

情報セキュリティ → 著作権など法律の解説 → SNSやメールでのコミュニケーション作法

### テーマ例 3 技術的な理解を深める

OSやソフトウェア → CPUなどハードウェア → 通信、インターネット

4 特徴

## ミニテストで学習の成果を確認

学習の成果は、ミニテストでチェックできます。テストは選択式。回答してボタンを押すとすぐに、採点結果が表示されます。

自分が受けたミニテストの最新の結果は、日経パソコンEduのサーバーに保存され、各ユーザーごとに用意される「マイページ」から見られます。学習の成果を確認するのに役立ちます。

**ミニテストの例**

- コンピュータウイルスに関する次の記述のうち、間違っているものはどれでしょうか？
  - WordやExcelのファイルを開いた時点で、ウイルスに感染するケースが頻りに得る
  - PDFファイルを開くだけで、ウイルスに感染するケースはない
  - ウイルス対策ソフトを導入していても、ウイルスに感染しないという保証はない
  - Android搭載スマートフォンを対象にしたウイルスも存在
- 一般に「標的型攻撃」と呼ばれる行為について、正しく説明
  - インターネット上の掲示板サイトにおいて、特定の書き込みを繰り返す
  - 特定のWebサイトを狙って大量のパソコンからアクセス
  - SNSにおいて、特定のユーザーを標的とした悪意のあるコメントの投稿
  - 特定の企業や団体を狙って、その従業員などにウイルスを送る

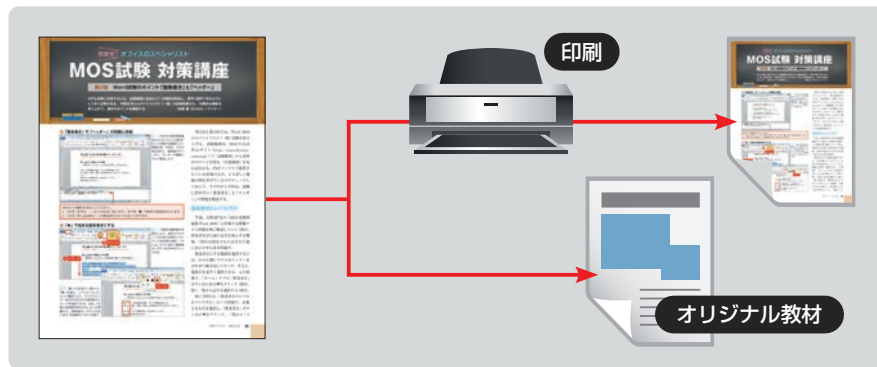
**ミニテストの結果**

例題もチャレンジしたテストは、最後の結果が記録されています。一覧の上の方が最新で、下の方が古い結果です。「テストの名称」を押すと元のテストを参照できます。ただし、テストの更新により内容が変わっているため、削除されている場合があります。

テスト名称	ジャンル	点数	最終テスト日時
ITパスポート試験：情報セキュリティ対策を解く(2)マシンのウイルス	試験対策	70	2013年4月1日 08:49分
基本を確認 情報セキュリティ(1)	セキュリティ	100	2013年4月1日 08:49分

5 特徴

## コンテンツを基に独自教材が作れる



コンテンツは自分のパソコンやタブレット、スマートフォンに保存できるため、インターネットにつながってなくても読み返せます。

授業を受ける学生・生徒全員が日経パソコンEduへのアクセス権(ライセンス)を持っている場合は、先生がコンテンツを印刷して教材として配布できるほか、コンテンツを基にオリジナル教材やテスト問題が作れます。

## 連携書籍で学習効果を高める



**基本から分かる情報リテラシー**

- ページ数：84ページ
- 判型：B5判
- 発行：2013年2月
- 定価：本体580円+税



**最新「情報」ハンドブック**

- ページ数：100ページ
- 判型：B5判
- 発行：2013年3月
- 定価：本体580円+税



「基本から分かる情報リテラシー」の内容例。図版を豊富に用いながら、要点を分かりやすく解説しています。

**日経パソコンEdu連携書籍**

日経パソコンEduの学習効果をさらに高めるために、2種類の連携書籍を用意しています。いずれの書籍も、基本的な内容をコンパクトにまとめています。基礎を書籍で学び、応用学習を日経パソコンEduで、という使い方ができます。なお、連携書籍の内容は日経パソコンEduの中にも掲載されています。

日経パソコンEduには、書籍と連携した専用のページを設けています。書籍の各パートごとに、関連コンテンツを集約しています。応用学習に役立つコンテンツへすぐにアクセスできるため、効率良く学べます。

**書籍と連動したページを用意**

**日経パソコンEduで学**

**ウイルスに備える**

- ウイルスは、さまざまな経路で我々のパソコンやスマートフォンに侵入する
- ウイルスには多くの種類がある。最近でも、新種の脅威が相次いでいる
- ウイルス被害が減少しないのは、ウイルスの開発が今やビジネス化しているため
- ウイルスから身を守るためには、複合的な対策が必要になる

最新登場したウイルスを1つずつ解説

**書籍**

各章に対応したページを用意

**ウイルスに備える**

各項目では以下の記事が参考になります。

- ウイルスは、さまざまな経路で我々のパソコンやスマートフォンに侵入する
  - 基本から学ぶ情報セキュリティ【基礎】コンピュータウイルス新時代に備える【現行編】被害者の情報を守る【情報】情報セキュリティ【現行編】注意喚起【情報】
- ウイルスには多くの種類がある。最近でも、新種の脅威が相次いでいる
  - 日経IT「遠隔操作ウイルスの注意」【情報】
  - 情報セキュリティ【現行編】「悪意あるウイルス」【情報】
  - ITジャーナル「悪意あるウイルス」【情報】
- ウイルス被害が減少しないのは、ウイルスの開発が今やビジネス化しているため

**日経パソコンEdu**

発展学習に役立つコンテンツの一覧

## 応用的な使い方

**eラーニングとの連携**

**熊本大学**

資料画像に関するフィードバック：  
表計算ソフトで扱われる関数の問題、情報基礎Aの学習にもあります。また、Web5.0で検索するとわかります。（解説書p.182-183「さまざまな問題」を参照）

ITパスポート試験対策講座 第8回 表計算ソフトの問題は独自の表現に注意

シングルサインオンでスムーズにアクセス

日経パソコンEduは、さまざまな応用的な使い方ができます。その一つが、大学内の学習システムとの連携。熊本大学はeラーニングシステムから日経パソコンEduのコンテンツにリンクを張り、スムーズに応用学習に取り組めるようにしました。

ミニテスト機能を使って、講義への出欠や学習の進捗状況を管理することも可能です。学生のミニテストの結果を教員が一括して集計できる機能も用意しています。

**集計するクラスとミニテストの確認**

**出欠・進捗管理**

以下のクラス、ミニテストを集計します。

クラス: class1

テスト名称	ジャンル	テスト掲載日	ミニテストコード
基本を確認 表計算ソフト Excel(1)	Office/ソフト	2013年3月1日	13030110101
基本を確認 表計算ソフト Excel(2)	Office/ソフト	2013年4月1日	13040110101
基本を確認 表計算ソフト Excel(3)	Office/ソフト	2013年5月1日	13050110101
基本を確認 表計算ソフト Excel(4)	Office/ソフト	2013年6月1日	13060110101
基本を確認 表計算ソフト Excel(5)	Office/ソフト	2013年7月1日	13070110101

集計する

**ミニテスト結果を一括して集計**

\*画面のデザインや内容は変わる可能性があります

## 導入形態と価格

教育機関で採用される場合は、1ライセンス(アクセス権)当たり1年間で1800円+税です。利用者(学生・生徒)1人につき1つのライセンスが必要です。

自宅でICT活用スキルを向上させたい方など、個人の方の利用も可能です。価格は、1年間で6000円+税です。

### 教育機関で利用する場合



教育機関が一括購入

#### アクセス権のみ購入

教育機関が一括購入する場合は、クラス/学年単位など、利用者数分のアクセス権をまとめて提供します。学生・生徒が、教材として購入することも可能です。

#### アクセス権と連携書籍のセット購入

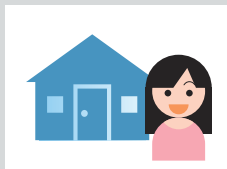
アクセス権と書籍のセット商品です。アクセス権のみの場合と同様、教育機関が一括購入することも、学生・生徒が、教材として購入することも可能です。

**価格: アクセス権 年額1800円+税**  
(1ライセンス当たり)

**連携書籍 本体580円+税**から  
(組み合わせる書籍によりさまざまな構成が可能)

学生・生徒が各自購入

### 個人で利用する場合



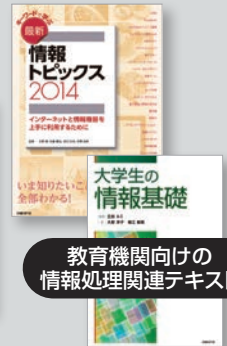
個人で契約

ICTスキルを向上させたいビジネスパーソンなど、個人の方が自宅などから利用する形態です。Webサイトからお申し込みください。

**価格: 年額6000円+税**

\*このほか、大学生協などが販売するパソコンや周辺機器に日経パソコンEduのアクセス権が付属する場合があります。

### 書籍との組み合わせ



教育機関向けの  
情報処理関連テキスト



各種資格取得のための  
解説書・問題集



日経パソコンEduは、書籍と組み合わせで導入できます。日経パソコンEdu連携書籍のほか、資格取得のための解説書や問題集、情報処理関連の教科書など、目的に応じてさまざまな書籍を選べます。

日経パソコンEduの  
お問い合わせ先

電話: **03-6811-8087** (日経BPマーケティング チャンネル営業部)

Webサイト: <http://pc.nikkeibp.co.jp/npc/pcedu/>

\*末尾にある「お問い合わせ」フォームからご連絡ください